

## 令和4（2022）年度卒業生の学修成果・満足度調査

本調査は、本学の学生を対象に実施しているアンケート形式の調査である。【学修成果に関する自己評価】と【短大生活の満足度・充実度】に関して、5段階で調査している。

令和4（2022）年度卒業生の調査結果は、下記の通りである。

### （1）実施期間

令和5年1月10日（火）～2月16日（木）

### （2）実施方法

各学科で回答期間を設定し、Webシラバス上で回答させている。

### （3）対象者

令和4（2022）年度卒業生（全学科） 310名

### （4）回答者数

学 科	2021年度 卒業生		
	学生数	回答者数	回答率
食物栄養学科	87名	84名	96.6%
幼児教育学科	79名	71名	89.9%
経営情報学科	104名	92名	88.5%
健康福祉学科	25名	25名	100.0%
専攻科食物栄養専攻	15名	11名	73.3%
合 計	310名	283名	91.3%

## (5) 本学における学修成果のとらえ方

本学では、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)として、次の5つの力を身につけることを全学的な教育目標としています。

- ① 実践の土台となる「専門的知識・技能」
- ② 実践を支える「思考力・判断力・表現力」
- ③ 生涯学び続け成長するための「主体的に学ぶ力」
- ④ 他者を尊重し、多様な人々と共に共通の目標の実現に貢献できる「協働力」
- ⑤ 健全で豊かな「人間性」

この「5つの力」に対応して、「学力の三要素」を考慮した「5つの基準」(L01) 知識・理解, (L02) 技能, (L03) 思考力・判断力・表現力, (L04) 関心・意欲・態度, (L05) 人間性・社会性を設定し、この「5つの基準」別に各学科・各授業科目で育成する具体的な資質・能力(「学修成果」)を明示しています。さらに、「学修成果」の全学的な共通のベンチマークとして、「5つの基準」に対応させた「17の具体的な資質・能力」を規定して、「学修成果」の到達度・成長度を把握しています。

「5つの力」(全学DP)・「学修成果」の「5つの基準」・「17の具体的な資質・能力」			
(DP) 育成する人材像 身に付けるべき「5つの力」	「学修成果」の 「5つの基準」	身に付けるべき 「17の具体的な資質・能力」	「21世紀 型能力」 (NIER)
1 実践の土台となる「専門的 知識・技能」	(L01) 知識・理解	① 幅広い教養・一般常識 ② 専門分野の基礎的な知識	【基礎力】 (基礎的 リテラシー)
	(L02) 技能	③ 専門分野での実践に必要な技術・技能 ④ PCや情報機器を操作する力 ⑤ 分かりやすく伝える力・プレゼンテーション力 ⑥ 分かりやすく文章にまとめる力	
2 実践を支える「思考力・ 判断力・表現力」	(L03) 思考力・判断力・ 表現力	⑦ 問題点・課題を発見して、 論理的に問題・課題を解決できる力	【思考力】 (認知 スキル)
3 生涯学び続け成長するための 「主体的に学ぶ力」	(L04) 関心・意欲・ 態度	⑧ 自分の適性や能力を把握する力 ⑨ 自学自習する力・習慣 ⑩ 自分で目標を設定し、計画的に行動する力 ⑪ ねばり強さ・持続力・集中力 ⑫ チャレンジ精神 ⑬ 自己効力感や自信・自己肯定感	【実践力】 (社会的 リテラシー)
4 他者を尊重し多様な人々と共 に共通の目標の実現に 貢献できる「協働力」	(L05) 人間性・社会性	⑭ 多様な価値観・考えを持つ人々の理解と尊重 ⑮ 社会的責任の自覚と高い倫理観 ⑯ 地域や社会に貢献する意識	
5 健全で豊かな「人間性」		⑰ 協働して共通の目標の実現に貢献する力	

「学修成果」  
の可視化  
手段・方法

【成績評価／授業アンケート】

- ◆ 学修成果別成績評価他
- ◆ 学修成果別到達度自己評価他
- ◀ 【(各授業科目) ルーブリック】

【新入生アンケート／学修行動・生活調査  
／第三者アンケート】

- ◆ 「成長度」・「到達度」自己評価他
- ◆ 「社会的通用性」・「到達度」評価他

# 令和4年度 2年後期 「学修行動・生活調査」結果

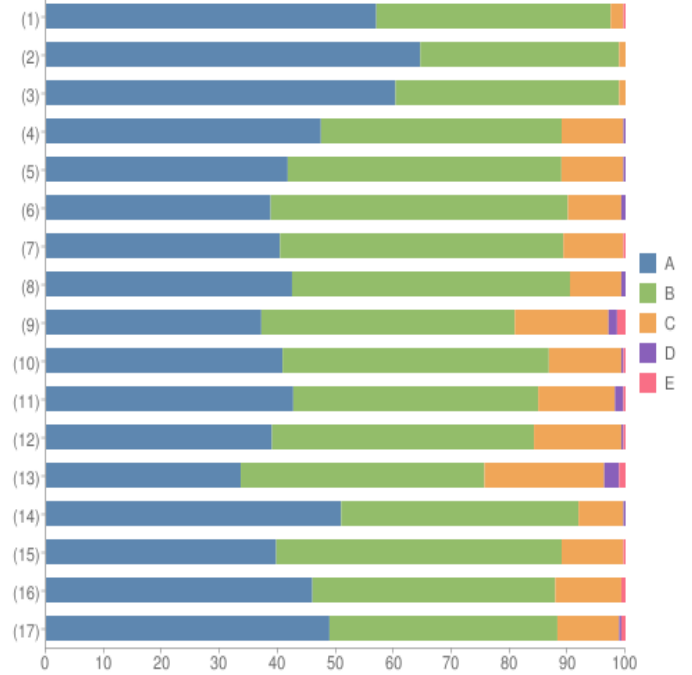
## ・「学修成果」に関する自己評価

問1 入学した時点と比べて、能力や知識はどのように変化しましたか。

- (1) 幅広い教養・一般常識
- (2) 専門分野の基礎的な知識
- (3) 専門分野での実践に必要な技術・技能
- (4) パソコンや情報機器を操作する力
- (5) 自分の考えを分かりやすく伝える力・プレゼンテーション力
- (6) 自分の知識や考えを分かりやすく文章にまとめる力
- (7) 問題点・課題を発見して、論理的に問題・課題を解決できる力
- (8) 自分の適性や能力を把握する力
- (9) 自学自習する力・習慣
- (10) 自分で目標を設定し、計画的に行動する力
- (11) ねばり強さ・持続力・集中力
- (12) チャレンジ精神
- (13) 自己効力感や自信・自己肯定感を持つ
- (14) 多様な価値観・考えを持つ人々を理解し尊重する
- (15) 自らの社会的責任を自覚し高い倫理観を持つ
- (16) 地域や社会に貢献する意識
- (17) 多様な人々と協働して共通の目標の実現に貢献する力

### 【選択肢】

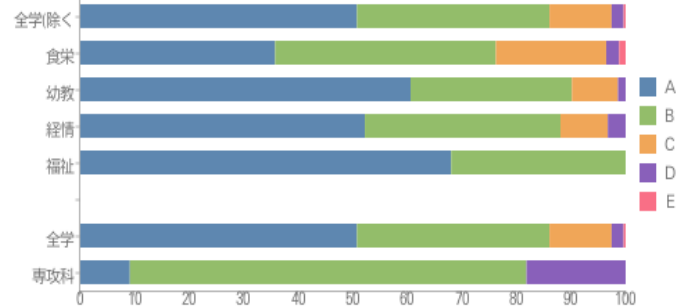
- |           |           |
|-----------|-----------|
| A. 大いに増した | D. 減った    |
| B. 増した    | E. 大いに減った |
| C. 変化なし   |           |



問2 本学に在学して、どの程度満足していますか。

### 【選択肢】

- |              |          |
|--------------|----------|
| A. とても満足     | D. 不満    |
| B. 満足        | E. とても不満 |
| C. どちらともいえない |          |



問3 本学での次の各事項に関して、どの程度満足していますか。

- (1) 教養科目の授業
- (2) 専門科目の授業
- (3) 資格・免許の取得
- (4) 友人や仲間との出会い
- (5) 教職員との出会い
- (6) 担任の学生支援全般
- (7) 学科教職員からの学修支援（履修や成績、単位取得に関する説明・アドバイスを含む）
- (8) 学務課の支援サービス
- (9) 就職支援センターの支援サービス
- (10) 保健室・学生相談室の支援サービス
- (11) 図書館の支援サービス
- (12) 学校行事（学外研修・大学祭・球技大会など）
- (13) 課外活動（クラブ・サークル活動、学生会活動など）
- (14) ボランティア活動への支援サービス
- (15) 学生食堂・売店のサービス
- (16) 大学の施設・設備全般
- (17) 奨学金など学費援助の制度
- (18) 通学の便（バスや駐車場の利便性）

### 【選択肢】

- |              |          |
|--------------|----------|
| A. とても満足     | D. 不満    |
| B. 満足        | E. とても不満 |
| C. どちらともいえない |          |

